



ご卒業おめでとうございます

岡山学習センター所長

岡田 雅夫



放送大学教養学部卒業生のみなさん、このたびはご卒業本当におめでとうございます。放送大学岡山学習センター全教職員を代表して心よりお祝いを申し上げます。通信制大学に宿命付けられた様々な困難、じつのところその困難について私はほとんど理解できていませんが、孤独な学びには、本当に厳しいことがあるのだと思います。そんな中で、入学時の志を貫かれた皆さんのご努力に、改めて敬意を表したいと思います。

放送大学での学びを満喫していただけたでしょうか。私は岡山学習センター所長を勤めさせていただき5年目を迎えています。じつのところ、所長になったときは、放送大学の本当の姿を理解しておりませんでした。大雑把な印象として生涯教育のための大学、そんな理解でした。そのことは、日常的に学生控室でお会いする学生さんたち、あるいは特別セミナーに参加される学生及び一般市民の方々の年齢が、ほぼ例外なく高いことから来る印象で、やむをえないものだったと思います。もちろん現役を退かれた後、自然年齢をものともせず、勉学に励まれる学生さんたちに敬意を表さないというわけではありませんが、たとえば単位認定試験でお目にかかる、日常的にお会いできない若い学生さんたちが如何に多いかをしるにおよび、放送大学が文字通り正規の通信制大学なのだ、という事実に思い至ったのです。

ここで、いったい生涯教育とは何なのだろう、と改めて考えることになりました。今年度前期に、ある公立大学から半年間の講義を頼まれ、久しぶりに通学制の大学で、うんと若い学生たち（なんと18歳！）を相

手に授業をするという経験をいたしました。その最初の講義の中で、学ぶということの意味について、生まれて以降、知らず知らずのうちに身につけてしまった偏見を取り除くこと、それを「目からうろこを取り除く」という表現で話をしたのです。成績評価をするために課したりレポートの中で、一人の学生がこの言葉、「目からうろこを取る」ということに感銘を受けたとの感想を表明してくれました。そのことが私の心に、そうだこれなのだ、とのインスピレーションを与えてくれました。「目からうろこを取る」ための学びは、人がその一生を終えるまで必要なことではないか、ということに思い至ったのです。放送大学が教養学部という一つの学部しか持たないということの意味がここにあるのです。

「教養」という言葉を定義するのはとても難しいのですが、私はいまそれを、「目からうろこを取り去った」後の状態、という風に考えるにいたりしました。偏見のない目で、いま生きているこの社会を見る力、それこそが教養であり、それを身につけるための学びの場が放送大学だと、所長5年目にして気がついたのです。もちろん「目からうろこを取る」ための学びは大学だけの専売特許ではありません。旅をすること、仲間たちと交流することあるいは読書、それぞれの条件にあった方法で行えばいいのです。でも放送大学はそのために最も適したシステムだと思います。今日、喜びの卒業をお迎えになった皆さんが、一人でも多く再び放送大学の門をたたいていただけるよう願っております。

contents

ご卒業おめでとうございます	1
平成28年度第1学期卒業証書・学位記伝達式	2
平成28年度第2学期入学者の集い	3
放送授業・オンライン授業について	4
学習相談のお知らせ	5
岡山県立図書館連携講座のご案内	6
公開講演会のご案内	6

行事報告	6
美術館見学について	6
退任教員からのごあいさつ	7
サークル紹介	7
同窓会だより	7
スケジュール	8
事務室からのお知らせ	8

平成28年度第1学期卒業証書・学位記伝達式



平成28年度第1学期卒業証書・学位記伝達式
 日時：平成28年9月25日(日) 11:00～
 会場：岡山学習センター6階 講義室2

平成28年度第1学期 卒業生

教養学部

秋山香苗	植田勇二	宇野寛子	江口寿々代	大賀美香子
加藤吉實	河崎和子	小山千恵美	砂場良子	宗望恵子
戸田博之	中田典子	松成徳子	南照美	宗広兼一
山本寿美子	分島孝			

教養学部23名（敬称略・50音順・了承を得られた方のみ氏名掲載）



生活と福祉 卒業生 **分島 孝**

私が放送大学に入学したのは退職を機に友人から誘われたからでした。その際いろんな面白いサークルがあって活発に活動しているから参加してみたらどうかと言われたのが入学を決めた理由でした。入学後サークルに参加し、いろんな人と知り合いになることができました。ありとあらゆる職種の方がおり、知識も経験も豊富で知恵の塊のような人物と交流することができました。私にとってそんな人脈を築けたことが大学を卒業することのご褒美だと思います。教科書を学習し試験に合格することで知識は広がりますが、知識は日々の行動の中で実践・実感して初めて知恵になります。知恵は人とのかかわりの中でしか得られないと思

います。放送大学は大学に来て机を並べて学習する必要がありません。ですから知患者との交流の機会が希薄なのが現実の姿だと思います。学生生活の実感は自分の満足の中にあるという人も多いと思います。私は放送大学こそ学生同士の交流があつてしかるべきだと思っています。ポジティブな意識を持った最高の異業種交流会だと思います。私の場合、たまたまサークル活動があつたので人との出会いに恵まれました。サークルの仲間に大変感謝しております。真面目に卒業を目指している方には失礼だと思いますが、今回卒業したのはNHKホールの卒業式に参加して紅白のホールを見てみたいというのが本心でした。こんなちゃらん

ぼらんな人間がメッセージを書くなど場違いな人選のような気がしますが、一つだけお伝えするとすれば放送大学は人材の宝庫です。積極的に人との出会いを模索してみてください。いい出会いがあると思います。

岡山学習センターはサークル活動の盛んな学習センターです。教科書では味わえない知恵が手に入るかもしれません。私は卒業後も再入学してサークルメンバーとの交流を続けていきたいと思っています。

平成28年度第2学期入学者の集い

入学者（大学院24人、学部217人）のうち39人が出席の中、開催されました。

平成28年度第2学期入学者の集い
日時：平成28年9月25日(日) 13:30~
会場：岡山大学文化科学系総合研究棟 2階 共同研究室



卒業生体験発表

まだ見ぬチャンスへの一歩

情報 卒業生 戸田博之

「放送大学へのご入学、おめでとうございます。」
この言葉にいいよ放送大学生として学習を始める気分が高まった方が多いでことでしょう。中には入学試験を受けたわけでもなく、入学願書を提出しただけなので「入学」気分など全くなく「おめでとうございます」と言われることに違和感を持つ方もおられるかもしれません。しかし、みなさんそれぞれ目標・目的をもって放送大学に入学されたと思います。その目標・目的に自ら一歩踏み出したことに、まずはお祝い申し上げます。

放送大学での学習は、印刷教材を読みながら放送授業1科目につき毎週1回の放送を視聴するか、学習センターやインターネット配信を利用して自分の都合のいい時間に学習をすすめ、学期途中に通信課題を提出し、学期末には単位認定試験を受け単位を取得する。その繰り返しで所定の単位を取得すれば卒業となります。この様な放送大学での学習は、他の通信制の大学と同じように孤独との闘いと思われかもしれませんが、放送大学ではそうではありません。

放送大学では、放送授業以外に面接授業が行われています。他の学習センターの面接授業に出かけて行く

こともできます。学習センターではクラブなどの様々な学生活動が行われています。また、インターネットを利用できる方ならSNSを通して放送大学生と交流することもできます。特にTwitterで放送大学に関してつぶやくと、岡部学長からコメントが返ってきたり、Facebookでは「放送大学バーチャルキャンパス」グループがあり、全国の学生と意見交換が行われています。この様に通信制大学でありながら、いろいろな場面で多種多様な経験を持った放送大学生同士の出会い・繋がりがあるということは、放送大学の特徴の一つだと思います。みなさんそれぞれ目標・目的をもって放送大学に入学されたと思いますが、放送大学に入学したことで新たな人との出会い・繋がりが生まれ、その新たな人との出会い・繋がりの中に色々なチャンスが潜んでいます。

放送大学への入学は、みなさんそれぞれ目標・目的に向け一歩踏み出しただけではなく、「まだ見ぬチャンス」へも一歩近づいています。そうした意味も込めて、今一度最初の言葉を繰り返します。

「放送大学へのご入学、おめでとうございます。」

放送授業・オンライン授業について

教務からのお知らせ

平成28年度第2学期10月から12月までの 放送授業学習スケジュールをお知らせします。

放送授業について、10月から12月までの学習スケジュールをお知らせします。
チェック欄を設けていますので、確認作業にご活用ください。



10
月

放送授業開始

【放送授業開始日】：10月1日（土）から始まっています。
テレビ、ラジオで全15回の放送授業が始まります。

『学生生活の葉』
(学 部：P.29～)
(大学院：P.41～)

<オンライン授業を履修される方へ>

全ての学習をオンライン上で行います。

*科目の中には期限までに提出しなければ、単位の認定がされない【必須】課題がある場合もあります。学期が始まったら、必ず、授業のページにアクセスし、課題、提出期間をチェックして学習をはじめましょう!!

11
月

受験センターの変更について

転勤・転居等のやむを得ない事情により所属学習センター以外で受験をご希望の場合は、受験センターの変更手続きをしてください。

(郵送)「単位認定試験受験センター変更願」：10月1日(土)～11月25日(金) 大学本部必着
(インターネット) システムWAKABAでの届出：10月1日(土)～12月2日(金)

*入学後、住所や連絡先電話番号に変更があった方は、速やかに『住所等変更届』(『学生生活の葉』巻末様式5)を学習センターに提出してください。届出はシステムWAKABAからでもできます。

『学生生活の葉』
(学 部：P.72～)
(大学院：P.67～)

学生証をご確認ください!

学生証をお持ちですか?期限は切れていませんか?

単位認定試験時に本人確認のために必要ですので、お持ちでない方や期限が切れている方は、学習センターに取りに来てください。(再発行の場合は、手数料500円が必要です)

『学生生活の葉』
(学 部：P.18～)
(大学院：P.24～)

12
月

通信指導の提出

学期の途中に1回、一定の範囲で通信指導問題が出題されます。

単位認定試験の受験資格を得るために、通信指導の提出が必要です。

【通信指導送付時期】：8月下旬～11月上旬

(印刷教材と一緒に届いています。一部、別に発送する場合があります。)

*11月4日までに届かない場合は、大学本部(TEL:043-276-5111(総合受付))に連絡してください。

【通信指導提出期間】

郵送による提出の場合：11月16日(水)～11月30日(水) 大学本部必着
「Web通信指導」による提出の場合

: 11月9日(水)10:00～11月30日(水)17:00

『学生生活の葉』
(学 部：P.68～)
(大学院：P.62～)



1
月

通信指導の結果返送と試験通知(受験票)

【添削結果返送時期】：12月末頃

【試験通知(受験票)送付時期】：1月中旬

*添削結果と試験通知(受験票)の到着が前後することがあります。

*1月13日(金)までに届かない場合は、大学本部(TEL:043-276-5111(総合受付))に連絡してください。

『学生生活の葉』
(学 部：P.70～)
(大学院：P.65～)

学習相談のお知らせ

学生のみなさん、快適な学生生活を送っていらっしゃいますか？学習が思うように進まない、孤独な学習に不安を感じている、そんな悩みをお持ちの方、ぜひ学習相談室のドアをたたいてください。岡山学習センターでは、経験豊富な10人の客員教員の先生方が、温かく相談に乗ってくださいます。

先生方の専門分野と学習相談担当時間は下記のとおりです。

*学習相談は事前予約が必要です。



岡田 雅夫 先生
(岡山大学名誉教授・所長)

専門 法律学

学習相談日時
随時 10:00~18:00



磯部 作 先生
(元日本福祉大学 教授)

専門 人文地理学

学習相談日時
水曜日 13:00~16:00



上浦 洋一 先生
(岡山大学名誉教授)

専門 電子工学

学習相談日時
木曜日 10:00~12:00
12:45~17:45



粟屋 剛 先生
(岡山商科大学 教授)
(岡山大学名誉教授)

専門 生命倫理学

学習相談日時
火曜日 10:00~16:00



酒井 貴志 先生
(岡山大学名誉教授)

専門 有機化学

学習相談日時
金曜日 10:00~15:00



三浦 健志 先生
(岡山大学 教授)

専門 環境気象学

学習相談日時
木曜日 13:00~17:00



柘田 正治 先生
(岡山大学名誉教授)

専門 園芸学

学習相談日時
水曜日 10:00~15:00



服部 美佳 先生
(岡山大学非常勤講師)

専門 英語学

学習相談日時
木曜日 10:00~12:00
12:45~16:45



永田 博 先生
(元川崎医療福祉大学 教授)

専門 言語心理学

学習相談日時
土曜日 13:00~17:00



岩佐 和典 先生
(就実大学講師)

専門 臨床心理学

学習相談日時
榊セミナー 13:00~14:30
開催日 16:30~17:00

岡山県立図書館連携講座のご案内

放送大学岡山学習センターでは開かれた大学として、一般の方々にも放送大学を知っていただくため、特別セミナーとは別に岡山県立図書館と連携し、公開講座を開催しています。学生の皆様方にも、ご参加をお願いいたします。

参加費は無料ですが、申し込みが必要です。定員（82名）
 申し込み先：岡山県立図書館（TEL：086-224-1286/FAX：086-224-1208）
 各講座実施の1ヵ月前から受付いたします。
 開催場所：岡山県立図書館2階 デジタル情報シアター

講師	演題	日	時
服部 美佳 先生	クリスマスソングと英語	12月10日(土)	13:30~15:00

公開講演会のご案内

日時：11月6日（日）14：00～15：30
 （入場無料・申し込み不要）
 場所：瀬戸内市民図書館
 講師：放送大学教授・放送大学附属図書館長
 吉田 光男先生
 演題：「朝鮮通信使と牛窓－瀬戸内市は世界に向かって開かれていた－」

日時：11月26日（土）14：00～15：30
 （入場無料・申し込み不要）
 場所：瀬戸内市民図書館
 講師：岡山学習センター所長 岡田 雅夫先生
 演題：「法と文化－夫婦別姓を考える」

日時：1月7日（土）14：00～15：30
 （入場無料・申し込み不要）
 場所：赤磐市立中央図書館
 講師：岡山学習センター客員教授 上浦 洋一先生
 演題：「医用物理学入門－がん検診・治療への応用－」

行事報告

日時：7月3日（日）13：30～15：00
 場所：津山市立図書館
 講師：岡山学習センター客員教授 榊田 正治先生
 演題：「人と自然－共生の概念－」

日時：9月10日（土）14：00～15：30
 場所：倉敷市立中央図書館
 講師：岡山学習センター客員教授 永田 博先生
 演題：「もっと知っていい1歳児の読み能力」

美術館見学について

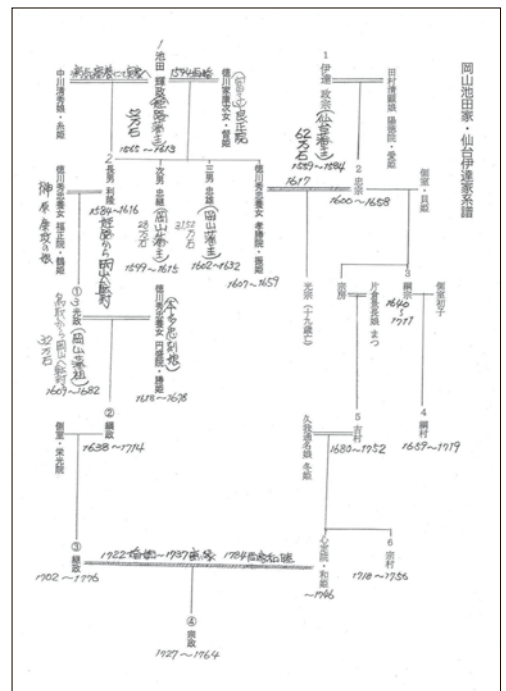
（県）美術館における特別展「伊達政宗と仙台藩」
 〈国宝慶長遣欧使節関係資料と仙台伊達家ゆかりの名品〉を鑑賞して
 -2016年8月6日(土)放送大学岡山学習センター催行-

社会と産業 小林 忠 夫

仙台藩主伊達家と岡山藩主池田家とは浅からぬ縁により、ここ岡山で「県立美術館」と「林原美術館」とにおいて特別展が開催された。そのいずれとも鑑賞に出向き、なぜ「伊達政宗と仙台藩」なのか別途に示す「系譜図」によって推測できました。

すなわち、ともに外様大名の両家の縁は、1617年姫路城主だった池田輝政の娘振姫が仙台藩初代藩主伊達政宗の嫡男忠宗に嫁いだことに始まりました。政宗は輝政の孫で実質的な岡山藩祖となる名君・光政とも懇意だったようです。展示の書状は、江戸で政宗と光政が同席した酒宴の翌日、光政の書状が政宗に届き、政宗も二日酔いをわびつつ自ら返事を書いた、との内容。また、光政は政宗の孫綱宗（3代藩主）へ宴のご招待状をつかわせていることから、伊達家との交遊よりは濃密なものがあるようです。

また、5代仙台藩主吉村の娘和姫は3代岡山藩主の継政に1722年に嫁ぎ、世継ぎの宗政を生むものの婚後15年で離縁となった。和姫は息子宗政を気遣ってか掛け軸仕立てで「竹月」の自書を贈っている。両家は47年間絶縁状態であったとか。千kmも隔絶した親子の「愛」はいかばかりでありましょうか。



退任教員からのごあいさつ

客員教員の4年半をふりかえって



岡山学習センター客員教授

上 浦 洋 一

2012年4月から客員教員として活動を始めてから、もう4年半が経過しました。ここで、これまでのことを振り返り、今後半年間の締めめの活動につなぎたいと思います。

放送大学は教養学部だけの単科大学であるとは言え、そのカバーする範囲は極めて広く、総合大学の全分野に匹敵するほどです。カリキュラムは学生さんの多様な要望に応えるべく組まれており、様々な授業を提供しています。その中で私が担当したのは電気・電子工学に関する面接授業と特別セミナーです。これらを通して学生さん達と接する中で、これまでの大学での授業では得られなかった新鮮な感動や感銘を受けました。中でも強い印象を受けたのは、学生さん達の熱意と学習意欲の高さであり、それぞれに知的好奇心と目標を持たれてセミナーや授業に参加されておられたことで

す。特別セミナーでは、私自身が興味を持ったテーマを中心に話ししました。その中で特に印象に残ったものについて書きますと、2014年、2015年とたて続けに日本人がノーベル物理学賞を受賞し、新聞やテレビで報道されました。2014年は「青色発光ダイオードの発明」、2015年は「ニュートリノ振動の発見」です。後者はとても難しく歯が立ちませんでした。前者は私の専門に近かったので、特別セミナーの予定を急遽変更して、受賞の翌月11月にセミナーで新聞記事の専門的な部分を詳しく解説しました。これは急ごしらえにもかかわらず、私のベストセミナーの一つになりました。

このように、特別セミナーや面接授業を行うことにより、自分の視野を拡大し、自身も成長してきたと思います。このような機会を与えてくださった当学習センターと学生さんの方々に心から感謝申し上げます。あと半年間でさらなる成長を遂げ、その後再び教育する機会を得たなら、この経験をぜひ生かしたいと考えています。

岡山学習センターでの5年間



岡山学習センター客員准教授

岩 佐 和 典

はやいもので、客員教員として着任してから5年の月日が流れました。特別セミナーには、いつも多くの方にご参加頂き、実にやりがいのあるトークでした。私の専門は臨床心理学ですので、2012年と2013年は臨床心理学や心理療法を題材にお話しました。ちょうど2012年ころから感情の研究を始めました。それもあって、2014年と2015年には感情に関する心理学研究を中心にお話しました。自分としても新しい研究テーマでしたので、この準備に時間がかかりました。おかげさまで、私も非常に良い勉強ができました。2016年度は初心に返り、また心理療法の話をして

いますが、最初の2年とはまた違った話ができているかなと思います。

特別セミナー以外で印象に残っているのは、レポートの書き方セミナーを2年続けて開講したことでしょうか。レポート作成はアカデミックスキルの中でも特に重要なものです。色々と工夫をしながらレポートの指導を行ったことで、私自身の論文執筆も上達したように思います。何をどうやって書けばよいのか、そのプロセスを言語化し、テクニックとして定式化できたのは、それに付き合ってくれた受講者があってのことです。

他にも、卒論の指導や面接授業など、色々な仕事をさせて頂きました。着任当時、まだまだ大学教員になりたてだった自分にとっては、どれも貴重な経験でした。来年度からは土日の予定が少し寂しくなりますが、振り返らず、先に進みたいと思います。ありがとうございました。

同窓会だより

感動！今年の夏

岡山学習センター 山 口 奈津美

今年の夏はとりわけ、盛りだくさんの素晴らしい出来事が目白押しだった。

スポーツでは高校生の岡山の全国総体から始まり、甲子園での選抜野球大会、そしてリオデジャネイロ開催のオリンピック等々。感動！感動！心から参加され、応援されたすべての方に“極限の戦いを与えてくださりありがとうございました”と感謝したい。

行事・文化では、お盆、終戦記念、そして天皇陛下からのお言葉……。日本人としての生き方を問われる。

我が家では孫達の体操教室のデビュー、初めての夏休み体験、楽しいプール遊びそして私の立山登山、看護職の出張相談会、最後に知人との悲しいお別れまで体験してしまった。

日々、流れゆく時間のなか、放送大学の中に籍をおき、いろいろな方たちとの出会いがある。先日も面接同窓会議を忘れ、“今日の予定はなかったな”と自分に言い聞かせ、カレンダーチェックをしない甘い自分がある。わかっているもなかなか変えられない。

これからは、極限の戦いをしているアスリートたちを思い起こしながら、せめて周りの人達に迷惑をかけないよう過ごしていきたい。

スケジュール

10 OCT.	月	火	水	木	金	土	日
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

11 NOV.	月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				

12 DEC.	月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

※カレンダーの 部分は閉所日です。

10月

- 2日(日) 大学院第1次選考筆記試験【修士・博士】
- 5日(水) 岡山大学附属図書館利用ガイダンス
- 15日(土) 面接授業空席発表
- 21日(金) 面接授業追加登録開始

11月

- 1日(火) 教員免許更新講習生受付開始 (~11/30)
- 3日(木) 放送大学岡山学習センター大学祭
- 9日(水) 第2学期通信市道提出開始 (WEB)
- 13日(日) 大学院第2次選考面接試問【博士】
- 13日(日) 臨時閉所
- 16日(水) 第2学期通信指導提出開始 (郵送)
- 19日(土) 大学院第2次選考面接試問【修士】
- 30日(水) 第2学期通信指導提出締切 (WEB) (郵便*本部必着)
教員免許更新講習生募集締切

12月

- 1日(木) 第1学期学生募集受付開始 (第1回) (~2/28)

事務室からのお知らせ

◆利用の手引き・学生生活の葉は必ずお読みください

<利用の手引き>

学習センターの利用に関して大切な情報や注意事項などが記載されています。

<学生生活の葉>

学習の流れや方法、各種手続きなど、学生生活について必要な情報が記載されています。

困ったときにはいつでも読めるように最新のものを手元に保管してください。

◆放送大学からの送付物は必ずご確認ください

通信制大学である放送大学にとって送付物は重要なものです。大切なお知らせが送られてきますので、送付物には必ず目を通してください。

◆転居後は速やかに住所変更届をご提出ください

利用の手引き、機関紙をお送りした際に返ってくる事例が発生しています。

転居の前後にお手続きいただけない場合は岡山学習センター事務室までご連絡ください。

■岡山学習センターの開所時間について

・通常は月曜日と祝日を除く、火曜日から金曜日の午前10時から午後6時30分までです。

なお、10月1日より土・日曜日の開所時間が午前9時30分から午後6時までになりました。

・単位認定試験期間は午前9時から午後7時までです。

・閉所日は月曜日、祝日、年末年始、その他所長が特に必要と認める日です。

放送大学岡山学習センター 〒700-0082 岡山市北区津島中3-1-1 (岡山大学津島キャンパス内)
TEL : 086-254-9240 FAX : 086-254-9286 e-mail : okayama-sc@ouj.ac.jp

HP : [岡山学習センター](#) またはQRコード

